

介護老人保健施設「虹が丘リハビリケアセンター」 2026年3月1日、運営法人が医療法人社団晃進会へ変わります



2026年3月1日介護老人保健施設「虹が丘リハビリケアセンター」が医療法人社団 晃進会へ移管

介護老人保健施設「虹が丘リハビリケアセンター」及び、虹が丘訪問介護ステーション、虹が丘居宅介護支援センターは、2026年3月1日付で運営法人が医療法人社団 晃進会（法人本部：神奈川県川崎市麻生区）へ移管され、新体制での運営を開始します。施設名称・提供サービス・料金・現在の担当職員に変更はなく、契約手続きも原則不要です。地域の皆さまにはこれまでどおりの虹が丘リハビリケアセンターで培われた“あたたかいケア”と“在宅復帰のノウハウ”をお届けしながら、地域の医療機関・包括・ケアマネジャーの皆さまとこれまで以上に密に連携し、在宅復帰支援をさらに強化してまいります。

移管の概要

移管日：	2026年3月1日
新運営法人：	医療法人社団 晃進会（理事長：鈴木 敏夫） 同法人はたま日吉台病院・川崎みどりの病院・訪問看護ステーションよろこび等を運営し、地域の医療・在宅支援に取り組んでいます。
ご利用者・ご家族への影響：	施設名・提供サービス・料金・担当職員は従来どおり／ご利用者側の契約手続きは原則不要

新体制で強化するポイント

1、在宅復帰支援の促進

医療法人社団晃進会ならびに、一般社団法人新富士病院グループ本部（法人本部：神奈川県横浜市青葉区）の医療・介護資源（病院・訪問診療・訪問看護）と連携し、退院後の橋渡し／短期入所（レスパイト）／通所・訪問リハ・介護の連動をより円滑に。“家に帰る力”を、この町で取り戻す体制づくりを進めます。

2、地域連携の深化（医療・ケアマネ・包括との即応窓口）

支援相談員の相談導線を明確化し、見学・判定・入所フローのスピードアップを図ります。病院 MSW・地域ケアマネジャーが“使いやすい老健”をめざします。

3、安心と継続性

名称・サービス・料金・担当職員は従来どおりで、ご利用者の不利益や手続き負担は発生しません。運営の安定とケア品質のさらなる向上を両立します。

医療法人社団 晃進会 介護老人保健施設 虹が丘リハビリケアセンター

住所：神奈川県川崎市麻生区王禅寺 963-11

電話番号：044-987-9853

定床／通所定員：入所 80 名／通所 60 名

医療法人社団 晃進会（所在地：神奈川県川崎市麻生区、理事長：鈴木敏夫）

一般社団法人 新富士病院グループ本部（所在地：神奈川県横浜市青葉区、代表理事：中島一彦）

新富士病院グループ web サイト

<https://sfmw-g.org/>

医療法人社団 晃進会 web サイト

<https://tamahiyoshi.or.jp/>

虹が丘リハビリケアセンター web サイト

<https://www.nijigaoka.jp/>



この件に関する問い合わせ先

一般社団法人 新富士病院グループ本部

045-482-9811 〒225-0011 神奈川県横浜市青葉区あざみ野 1-4-3 三橋ビル 4F

経営戦略室 三浦 恵：m-miura@sfmw-g.org

広報担当 片岡 雅憲：m-kataoka@sfmw-g.org